

川上小学校 保護者各位

厳寒時の服装のきまりについて

本校では、服装等について、安全面や健康面および集団生活上のことを考え、基本となる服装のきまりを決めています。

冬の服装については、児童の寒さに対する適応能力（寒冷環境に順応する力、免疫系の刺激、血行促進と新陳代謝の活性化等）を養う観点から、現行の申し合わせ事項で一定の意義があると考えています。

一方、その力には個人差があるため、厳寒時には、児童によって、学習環境や生活習慣にも影響（体温維持が困難、健康リスク、ストレスと集中力の低下等）を与える可能性もあります。

以上のことから、次のように基本となる服装のきまりを決めていますのでよろしくお願いいたします。

1 厳寒時の服装

基本は、「標準服+ブレザー」です。寒いときは、次のものを重ね着します。

○ 重ね着してよい服装など

- (1) ジャンパー等のアウター(登下校時のみ)
- (2) スクールセーターやスクールベスト（紺、黒、白）
スクールセーターやスクールベストだけで登校しません。
登校後は、ブレザーを脱ぎ、スクールセーターやベストで行動してもかまいません。
- (3) 長ズボン、スパッツ（レギンス）・トレンカ・タイツ（黒、紺）
運動して体が温まったら脱げるようにします。
- (4) ネックウォーマー(登下校時のみ)
- (5) 手袋(登下校時のみ)
- (6) カイロ(要記名。登校時のみ。校内では人前には出しません)
低温やけどのおそれもあります。使用上の注意をよく読み、保護者責任で持たせてください。

△ 重ね着しない服装など

- (1) ベンチコートなどかさばるもの
- (2) マフラー
- (3) レッグウォーマー

2 運動するとき（朝の体力づくり、体育、昼休みの校庭遊び）の服装

基本は「体育服、赤白帽子」です。

川上では、朝の体力づくりの時間に気温0度を下回るときもあります。体が温まるまでは、次の服を重ね着してもかまいません。運動で体が温まったらできるだけ脱ぐようにします。

○ 運動で体が温まるまで、体育服の上に重ね着してよいもの

- (1) ブレザー（標準服）
- (2) 登校時に着たジャンパー等のアウター(かさばらないもの)

△ 運動時に重ね着しないもの（“朝の体力づくり”で寒いときはお子さんの判断で着ます）

- (1) 長ズボン
- (2) スパッツ（レギンス）・トレンカ・タイツ（黒、紺）
…(1)(2) 体育時、体調がすぐれないときは保護者が担任に連絡、もしくは、学校でまわりの大人が判断
- (3) スクールセーターやスクールベスト

派手にならず、集団生活や安全面に配慮した望ましい服装になるように、御配慮をお願いします。